～　個別施設計画の今後の進め方　～

資料No.4

個別施設計画の位置づけ

＜参照＞大阪府藤井寺市「ふじいでら公共施設マネジメント便り」

公共施設マネジメント：FM（※）を簡単にまとめると

坂井市が持っている施設が、

「今どれだけあるの？今どんな感じ？（現状と課題）」っていうのを知って、

「この施設って、いる？いらない？（保有量の最適化・あり方の見直し）」とか、

個別施設計画はこの部分

「もっといい使い方できるんじゃない？（有効活用）」とか、

「この施設まだまだ使えるよね？（長寿命化）」とか、いろいろ考えて、

これからもみんなが困らないように（適切なサービスの提供）、

でも、お金があんまりかからないように色々工夫して

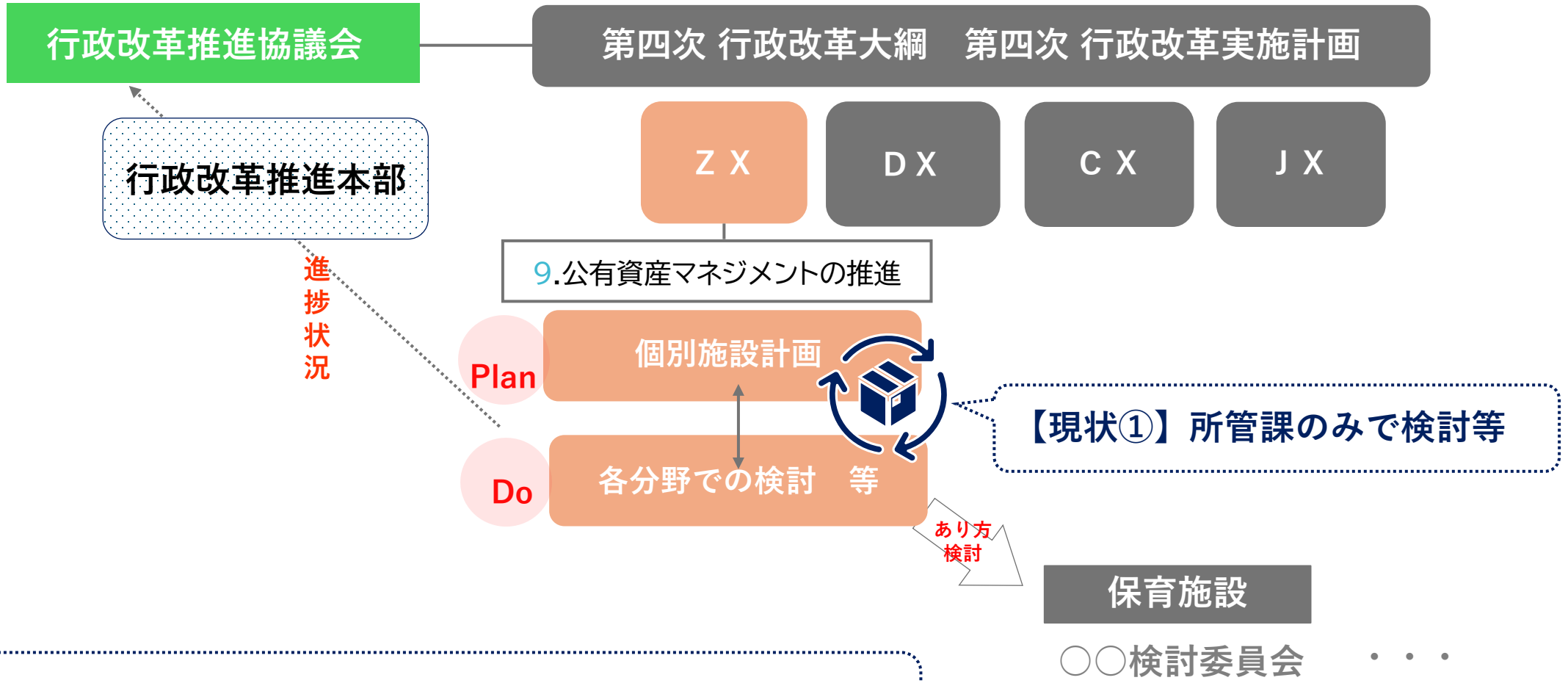
（安定した・持続可能な財政運営。PPP/PFI、DXの活用など）

うまいことやっていこう！という取組。

必要なのは、そこからどうするか

（※）ファシリティマネジメント（Facility Management：FM）は、組織が持つ“施設・設備（ファシリティ）を、経営目標に合うように計画・整備・運営・改善していくマネジメント手法”のこと。

現状・・・



【現状②】 旧町単位の施設が存続・老朽化・予算圧迫

打開していくためには、継続的な職員の意識改革や知識レベルの向上、FMへの取り組みの流れ・気風を作る、市民への理解促進等、数年スパンの地道な取り組みが必要

行政改革推進協議会

第四次 行政改革大綱　第四次 行政改革実施計画

目指す姿

ＺＸ　ＤＸ　ＣＸ　ＪＸ

9.公有資産マネジメントの推進

Check
・施設カルテ年度更新依頼
・主要施設ヒアリング
・システムによる施設状況の一元管理
（現状・進捗状況把握）

行政改革推進本部
・庁内の総合調整
・取り組みの企画・立案を協議
・進捗管理
・必要な横断的調整

①

Plan

個別施設計画

Do

各分野での検討　等

②

※状況に応じ、「関係課+行革：あり方検討チーム」設置

進捗状況

(ex)

あり方検討

学校施設　保育施設　スポーツ施設　文化施設　・・・

○○検討委員会　○○検討委員会　○○検討委員会　○○検討委員会

③

並行して、こんな取組もしていきます！

WG
（施設所管課の中堅・若手職員 など）
・空きスペースの有効活用
・新規施設への多角的な意見
・FM勉強会
・FM推進体制やシステム構築検討
・実証実験の発案　など

Action　建て替え？　新設？　統廃合？　複合化？　集約化？　廃止？

④

市民の声

FMへの理解促進のための情報発信

今後の取組の流れ

１０年間の流れ

第１期終了 R7

第２期スタート→ R8

この５年間はとても大切！！

第２期５年経過 R12

第２期終了 R17

個別施設計画改訂

- 受益者負担見直し（R8～9）
- 指定管理 リスク分担見直し（R8）
- FM研修会の継続実施（毎年）
- FMシステム導入・運用
- FM推進体制構築
  - 民間提案制度導入（検討）
  - 包括管理委託導入（検討）

全施設進捗確認

＜R16～17＞
- 総合管理計画
- 個別施設計画　全面改訂

１年間の毎年の流れ

4月　5月～６月　7月～8月　9月～10月　3月

行革本部会議（年間計画）

・（旧ロードマップ）更新
主要施設の進捗管理シート
・施設カルテ更新

・施設ヒアリング

行革本部会議（check）

各施設自主点検
・研修会、視察等

WG

予算求要
※予算枠への反映

WG

行革本部会議（振りかえり）

関係課+行革あり方検討チーム